

無料 **研修医**
サバイバルライブ!
手技編 第4弾 2021
12/8(水) 20:00~

COVID-19
新型コロナウイルス
関連情報

デイリークエスト 2up
常勤の求人情報を確認
(1日1回まで)

eディテリング
スタンプを確認

ケアネット会員限定!
会員特典

本日の臨床〇×クイズ
アデノイド増殖症は口蓋扁桃
が増殖したものである。

クイズに答えて
アップを獲得する

人気記事ランキング

週間 | **月間**

1 **マスク・手洗いでコ
ロナ発症率がどの程度下
がるのか〜メタ解析...**
医療一般

2 **ブスコパンの名称由来
は？**
薬剤の意外な名称由来

3 **3回目接種開始に伴う
追記など、新型コロナ
予防接種の手引き改...**
医療一般

4 **「実践的」臨床研究入門**
関連研究を探るとき、
PubMedより先にチエ
ックしたい情報源
「実践的」臨床研究入
門

5 **新型コロナ「罹患後症
状のマネジメント」を
公開/厚生省**
医療一般

6 **ファイザー製ワクチン
2回目後、90日から
徐々に感染増加/BJM
ジャーナル四天王**

7 **“外交官”のオミクロン
株感染から学ぶ、入国
禁止以外にできる水...**
パスった金曜日

8 **意識不明患者へのア
プローチはどうする
救急診療の基礎知識**

厚生労働省 HPVワクチンの定期接種対象者への
確実な個別勧奨の実施を求める通知を发出

MSD 令和3年11月26日 健発1126第1号 より **Click here**

第86回 世界で猛威を振るうランサムウェア、徳島の町立病院を襲う

公開日：2021/12/01

企画・制作 ケアネット

ざわつく水曜日インデックスページ
ニュース批評インデックスページ

隣の病院の経営状態は？次の医局人事は？転職したら給料は上がる？...。気になるけれども、あまりおっぴらには語りたくない、そんな医療業界の情報を医療メディアの元編集長が紹介します。



ランサムウェアに感染、1か月経つても電子カルテ復旧せず

こんにちは。医療ジャーナリストの萬田 桃です。医師や医療機関に起こった、あるいは医師や医療機関が起こした事件や、医療現場のフシギな出来事などについて、あれやこれや書いていきたいと思っています。

今年の日本シリーズはととても見応えがありました。第1、2戦の日本を代表する投手たちによる息詰まる投手戦や、オリックスが神戸に戻るために必死で1勝を手にした第5戦など、野球の醍醐味が詰まったシリーズでした。

私はヤクルト球団で働いている知人の伝手で、第3戦を東京ドームで観戦したのですが、ドームのカクテル光線にキラキラ光る大量の応援傘は壮観でした。

それにしても、優勝したヤクルト、惜しくも敗れたオリックス共に打撃陣が抑え込まれたのは、やはりデータ野球の成果なのでしょう。もっとも、データ野球の先進国、米国のMLBのワールドシリーズは、乱打戦が多かった印象です。あちらのトップ選手には、データをねじ伏せるだけの技術とパワーが備わっているからでしょうか。今年の筒香 嘉智選手に続き、来年のメジャー移籍を目指す鈴木 誠也選手が少々心配です。

さて、今回は徳島県内陸部、吉野川沿いにあるつるぎ町の町立半田病院（120床）を襲った、電子カルテのランサムウェア（身代金要求型ウイルス）感染事件について書いてみたいと思っています。

10月31日未明に同病院で起きたこの事件、1か月経った現在も事態は収束していません。当初は地元紙が報じるだけだったのですが、NHKや全国紙も大きく扱う事態となっています。

受付から、診察、会計まですべてのシステムがダウン

事件が起こったのは、10月31日の未明でした。NHKや徳島新聞等の報道を基に、事件の流れを整理してみました。

31日午前0時半ごろ、町立半田病院の電子カルテに不具合があり、複数プリンターから勝手に不審な書類が大量に印刷されはじめました。紙には英語で「あなたのデータは盗んで暗号化された。ランサムにお金を払わないとダークウェブにデータを公開する（Your data are stolen and encrypted. The data will be published on TOR website.....if you don't pay the ransom.）」などと書かれてありました。この時既に、バックアップ用も含め

Medical Gateway
情報チェックで**アップ獲得チャンス**

Web 講演会

eディテリング

C型肝炎と自己免疫疾患

07:08
100up



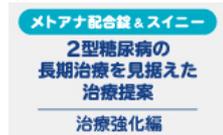
腎性貧血治療とHIF-PH阻害薬への期待

02:01
100up



メトアナ&スイニー 長期治療を見据えた治療提案 治療強化編

05:32
100up



測れば変わる。センサーから始まる新しい生活。

04:54
100up



ガイドライン フォーカスアップ
デート版 改訂ポイント

1ページ
100up



今だからこそ新型コロナウイルスゲノム変異解析

03:56
100up



もっと見る

おすすめ期間中のすべてのeディテリングを視聴すると**コンプアップ20up**が獲得可能!

まだコンプアップ
を獲得できません

英語で「検査してほしい」は？
1分★医療英語

「五輪の裏で現場はギリギリまで追い詰められていた」感染症内...
医療一般

医師閲覧ランキング

林先生とコム太が楽しく解説!
CareNet.comの使い方
視聴時間 4分50秒

MEDuLiTe
中立的な臨床医学動画
世界最大医学メディアの
医師生涯教育
今すぐチェック

Breast cancer Frontline
乳がん診療 Frontline
CareNet × 川崎@魅技

川崎@魅技
エキスパートの手術手技を動画で配信

て、院内のサーバーのデータは暗号化されており、受付から、診察、会計まですべてのシステムがダウンしていました。

英語の書類が大量に自動印刷されるのを見つけた直当の看護師が、システム担当の職員や電子カルテシステムのメーカーなどに連絡したものの対応不能で、同病院は早朝、開院前に美馬署と県警本部に連絡、ランサムウェアに感染した可能性があるとして被害届を提出しました。

同病院は、31日朝から救急患者の受け入れを停止、11月1日以降の新規の外来や入院の受け入れの停止も決めました。同病院では平日1日当たり200~300人の外来患者がいるとのこと。なお、予約再診や予防接種、透析は実施することとしました。

31日に同病院は会見を開き、被害にあった事実を公表しました。病院事業管理者の須藤泰史氏は「多くの方にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありません。警察と今後の対応を検討して参ります」と陳謝したとのこと。

バックアップサーバーのデータも暗号化され使えず

感染したのはシステムのメインサーバーとバックアップサーバーで、患者約8万5,000人分の個人記録が保存されていました。同日午後9時時点で、流出したデータが公開されているダークウェブには町立半田病院の情報はありませんでした。

同病院によると、電子カルテシステムと関係した検査システムや画像システム、診療報酬システムなども使用不能となったとのこと。同病院の電子カルテシステムは、県内の医療ネットワークなどと専用回線のみで接続され、セキュリティソフトなど不正アクセスを防ぐ対策も取っていたとしています。

入院や外来患者のカルテは手書きの記録へ

町立半田病院では災害対策本部を立ち上げ、対応に乗り出しました。しかし、その後の復旧は遅々として進みませんでした。

電子カルテが使えないため、入院や外来患者のカルテは手書きで紙に記録することになりました。紹介状などの作成も手書きなので、職員の負担は相当なものとなりました。倉庫で眠っていた古いパソコンを再利用して共有データの入力も始めました。

この間、システムのセキュリティ専門会社がメインサーバーの復旧作業にあたりましたが、効果はなかったそうです。なお、同病院とネットワークで患者情報共有している県内の97医療機関では、システム被害は報告されていません。

その後、1週間たってもメインサーバーは復旧せず、外来診療は予約のある再診患者や透析、予防接種に限定しての対応が続き、休日診療や小児救急は、近隣の医療機関にサポートを頼んだりしたそうです。なお、会計もできないため診療費の請求は後日に延期しているとのこと。

共同通信の取材に、病院事業管理者の須藤氏は「過去の診察記録が全部見られなくなった。災害レベルの事態だ。南海トラフ巨大地震を想定した非常事態と同じ対応をしている」と語ったそうです。

身代金は支払わず、電子カルテのシステムを一から作り直すことに

11月30日現在、サーバーの復旧のメドは立っていません。紙カルテでの作業が続く中、小児科は11月15日から通常診療を開始、19日からは産科部門で新規妊産婦や救急患者の受け入れを始めました。内科や外科、泌尿器科などは新規患者を受け入れられない状態が続いています。

同病院は11月26日に会見を開き、身代金は支払わず電子カルテのシステムを一から作り直す、と表明しました。現在、ホームページには、「通常診療の再開は2022年1月4日(火)よりを予定しております」と掲示されています。

プリンターを使用して脅迫文を自動印刷するランサムウェア「LockBit2.0」

フォシーガ錠
フォシーガの
「慢性腎臓病」*に対する
効能効果が
追加承認されました

*慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。

適応追加
慢性心不全

選択的SGLT阻害剤-2型糖質降下薬、慢性心不全治療薬-
シャティアンズ錠10mg
Jardiance エンゲリフロジン製剤

効能又は効果：慢性心不全
ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。

Boehringer Ingelheim Lilly 2021年11月作成 PC

argenx

孤独な重症筋無力症患者の悩み

ケアネットからのお知らせ

ご登録情報にお変わりありませんか？

メールアドレス
ポイント交換や会員情報変更、重要なお知らせの際に必要です。

勤務先情報
地域にあった情報をご提供します。

会員情報変更はこちら

CareNet TV 番組視聴はコチラ

Dr. 金井の
CTクイズ 初級

金井 信恭
東北医療センター
救急科 科長 / 診療技術部長

各紙報道によれば、町立半田病院のサーバーを襲ったのは、「LockBit2.0」と名乗る国際的なハッカー集団が仕掛けるランサムウェアとのことです。感染するとデータが勝手に暗号化され、LockBit2.0側が公開停止や復旧と引き換えに金を要求する、というものです。

調べてみるとこのLockBit2.0、今年に入ってから世界中でさまざまな企業の攻撃を繰り返しているようです。

2019年9月に「LockBit」という名前で出現したこのグループは、2021年6月に活動を再開。6月末にダークウェブ上のWebサイトで「アフィリエイト」と呼ばれる攻撃部隊の募集をはじめ、7月中旬からはダークウェブ上のリークサイトに、多数の被害組織への攻撃声明を掲載するようになりました。

リークサイトには、被害組織の具体名を掲載。被害組織と交渉中（またはコンタクト待ち）の段階では組織名公開に留め、暗号化した窃取データは公開しない、としています。そして、窃取データの公開までの残り時間をサイトに表示し、身代金の支払いを促すという流れです。

LockBit2.0の特徴の1つが、プリンターを使用して脅迫文を自動印刷することで、ランサムウェアでは珍しいタイプとのことです。なお、YouTubeでは、LockBit2.0によってプリンターが脅迫文を印刷する実際の様子の動画が公開されています。興味のある方は見てみてください（「LockBit2.0、印刷」で検索）。

なぜ、町立半田病院が狙われたのか？

LockBitの被害企業として有名なのは、米最大級の石油パイプライン企業「コロニアル・パイプライン」で、同社は440万ドル（約4億8,000万円）の身代金を支払っています。また、日本企業でも光学機器大手HOYAのアメリカの子会社が攻撃を受け、顧客の視力に関するデータを含む書類などが公開されたことが明らかになっています。また昨年11月には、ゲームソフト大手のカプコンが攻撃を受け、社員など1万5,000人余りの個人情報流出しています。

では、今回なぜ町立半田病院が狙われたのでしょうか。ハッカー側は、企業の大小や業態で攻撃対象を選別しているわけではなさそうです。

11月20日のNHKニュースは、「セキュリティの専門家によれば、半田病院を狙ったわけではなく、攻撃対象を無作為に探していたハッカー集団側が、弱点のあるシステムを見つけ、侵入できた先が、結果的に半田病院だったとみられている」と報じています。

VPN経由での攻撃の可能性

セキュリティ対策をしていた同院のシステムが、ウイルスに感染した原因もわかっていません。11月28日の朝日新聞によれば、「院内のネットに外部からアクセスできる『VPN（仮想プライベートネットワーク）』の通信機器が複数、接続されていた。電子カルテシステムを遠隔操作で業者がメンテナンスしたり、県内の医療機関と患者の情報を交換したりするため」とのこと、VPN経由での攻撃の可能性が示唆されています。

同病院のVPNの機器は、過去に認証情報の流出が問題になった米国製のものだった、との報道もあります。

NHKの報道によれば、「近年、ランサムウェアによる被害は、国内外で民間企業だけでなく、医療機関でも増えている」そうです。海外の病院では、カルテ情報の大量漏洩やシステム停止による診療中止によって、患者が死亡する事例も出ているとのことです。

日本の病院、特に中小病院は、情報システムの担当者を置いていないことが多く、セキュリティ対策も専門業者任せのところが多いとされています。ハッカーたちは、「田舎の小さい病院だから攻撃は止めておこう」とは考えません。セキュリティに穴があれば、すぐさまそこを突いてきます。

感染症を引き起こすウイルスだけではなく、コンピュータウイルスに対しても、医療機関は万全の感染防止体制を求められる時代になった、と言えます。

ページTOPへ



eディテリング

C型肝炎と自己免疫疾患

07:08

100up



腎性貧血治療とHIF-PH阻害薬への期待



萬田 桃 (まんだ もも) 氏
医療ジャーナリスト

[略歴]

大学で動物生態学を学んだ後、上京。医学・医療雑誌に30年以上に渡って取材記事を執筆、現在に至る。好きな酒はビールと角。音楽はナンバーガール。最近読んで面白かったのは、鈴木 忠平の『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』（文藝春秋社）。2004～2011年、中日ドラゴンズの黄金期を築いた落合 博満氏の実像を、スポーツ紙の元中日担当記者だった著者がさまざまなエピソード（川崎 憲次郎の開幕投手抜擢や、日本シリーズでの山井 大介投手交代劇など）とともに浮き彫りにしたノンフィクション。組織論、リーダー論としても読めるので、中日ファン以外の方にもお勧めです。

「ニュース批評」は、個性豊かなジャーナリスト4名と医師1名による日替わりコラムで、医療界で話題の最新ニュースや出来事を紹介しつつ、独自の切り口で解説します。各ジャーナリストがそれぞれ「まとめる月曜日」「バイオの火曜日」「ざわつく水曜日」「裏側から木曜日」「バズった金曜日」を担当します。

[ざわつく水曜日インデックスページ](#)
[ニュース批評インデックスページ](#)

「ざわつく水曜日」の最新記事

第87回 厚労省「対面での面会の検討」求めるも、空気感染濃厚のおミクロン株登場で対応再び難しく（2021/12/08）

第85回 診療報酬改定シリーズ本格化、「躊躇なくマイナス改定すべき」と財務省、「躊躇なくプラス改定だ」と日医・中川会長（後編）（2021/11/24）

第84回 診療報酬改定シリーズ本格化、「躊躇なくマイナス改定すべき」と財務省、「躊躇なくプラス改定だ」と日医・中川会長（前編）（2021/11/17）

第83回 医師臨床研修マッチング結果公表、東大マッチ者数105人、フルマッチでも自大学出身者15.2%の意味（2021/11/10）

第82回 わいせつ裁判で逆転有罪の医師、来年上告審弁論へ。性犯罪厳罰化の中、対応模索の医師・医療機関（2021/11/03）

[記事をもっと見る](#)

[ページTOPへ](#)

掲載内容はケアネットの見解を述べるものではありません。（すべての写真・図表等の無断転載を禁じます。）
本コンテンツに関する下記情報は掲載当時のものです。
[データ、掲載内容、出演/監修者等の所属先や肩書、提供先の企業/団体名やリンクなど]



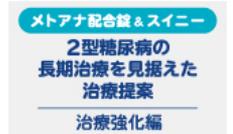
視聴されていないコンテンツがあります

02:01
100up



メトアナ&スイニー 長期治療を見据えた治療提案 治療強化編

05:32
100up



測れば変わる。センサーから始まる新しい生活。

04:54
100up



ガイドライン フォーカスアップ デート版 改訂ポイント

1ページ
100up



今だからこそ新型コロナウイルスゲノム変異解析

03:56
100up



[もっと見る](#)

おすすめ期間中のすべてのeディテールリンクを視聴するとコンプアップ20upが獲得可能！



**まだコンプアップ
を獲得できません**